

第55号
2007年10月

風

発行
群馬県生協連女性協議会
群馬県前橋市大手町3-19-3

女性協視察研修会を開催

9月29日(土)

「らいてうの家」「無言館」を訪ねて

毎年交流と学習・女性協の取り組みを知っていただくために企画する視察研修会ですが、



今年は「原始女性は太陽であった」で知られる「平塚らいてうの家」と、画学生の遺作を展示する「無言館」を訪ねました。「無言館」では志半ばで絵筆を奪われた彼らの絵に囲まれた私は、展示品の中に小さな手帳を見つけました。そこには持ち主が食べたであろう「おはぎ、うどん、お寿司・・・」と小さな字で一面に書かれています-----切なくなりました。視察研修に参加された皆さんと一緒に多くを考える一日でした。

林かの子（女性協会長：コープぐんま）

時代を動かす女性のパワー

9月29日、雨を心配しながら信州上田へ向かう。バスの中の歌声楽しい。

『らいてうの家』太い一本柱（地元有志の無償提供）に支えられた木造りの香が清々しい。明治・大正・昭和の戦前から戦後にかけて、らいてうの生い立ちから彼女を取り巻く人達と社会状況、女性の人権と自立の戦いなど、これらの貴重な資料を、東京と地元の主として女性達の力でここまで立ち上げて、維持してゆく女性パワーに敬服。（たった一人の男性参加で圧倒された？）……『無言館』では、恋人・新妻の裸像を描いていた若い作者の心根に思いをいたしジーンとこみ上げてしまった。

戦争を知らない今の青少年に、なんとしても伝えたい。当時の軍国少年だった私から。



河崎清松（群馬中央医療生協）

視察研修会に参加して

信州あすまや高原にて「原始女性は太陽であった」の言葉を胸に、地元の木材で建った“らいてうの家”に行き、無言の生命を信じ自然を愛した平塚らいてうを感じました。

『無言館』では、戦争で散った画学生の遺作に“強く生きたい”思いを見て、暗く重い空気を肌で感じました。

共に、恒久平和を願い信じたいと強く思う一日であり、中身の濃い研修会をありがとうございました。



野村由利子（コープぐんま）

群馬中央医療生協と女性協懇談会を開催しました

10月4日(木)

群馬中央医療生協との懇談会に参加して

6回目になる女性協懇談会は、医療・福祉・介護の分野で活躍している群馬中央医療生協と懇談しました。群馬中央医療生協からは小林理事長をはじめ役職員8名の方が参加してくださいました。

職員360名中259名、役員(理事)33名中11名が女性という職場で、子供が生まれても仕事を続けるのが“あたりまえ”のことで、保育も近くの保育園と連携してやっているというお話でした。

支部活動では班活動が多彩に行なわれているが女性が政策立案には関わりが薄いとのことでした。共同参画を広げるためには支部活動、地域活動が大切だと感じました。

石坂美由紀(女性協運営委員:生活クラブ生協)

女性協懇談会に出席して

「男女共同参画」ということを、普段意識したことはありません。医療生協という組織自体73%が



女性職員というなかで、性別の違いを意識するよりも、同じ仕事のパートナーとして一緒に働いてきたと思っています。ただ日常的には、無意識なだけで「女だから当たり前?」的な、なんとなくそんな場は多々あったんだろうと思います。「振り返ってみると」あらためて気づかされます。

法律的には女性の保護や社会参加の環境は進んできていますが、一般的には「男

社会」といわれ、現実には様々な問題があります。そのようななかで、女性協の「誰もが安心して働け暮らせる社会」の取り組みは、女性だけではなく男性にとっても働き暮らしやすい社会につながっていくんだろうと思います……………。

平野明男(群馬中央医療生協介護副部長)

フットピア21交流会を開催

9月13日(木)

9月13日(木)、フットピア21(構成団体:JA群馬中央会・県森林連・県漁連・県生協連)が主催して「国際協同組合デー記念交流集会」が開催されました。

秋の気配を感じる赤城山の「あかぎ木の家」周辺で交流集会が行われました。まずは森林インストラクター会の会員の案内で赤城山の美しい空気を吸いながらの散策。

お昼には上州牛、上州麦豚、地元野菜のバーベキューときこの汁をたくさんいただきました。



そして楽しみにしていたつるかご作りに挑戦!皆さんの真剣に取り組んでいる姿が印象的でした。講師の方の指導で(つるの特性も手伝って)どれも個性豊かな作品が出来上がりました。

お腹も気持ちも満たされリフレッシュできた一日でした。



吉田寿美子(女性協運営委員:コープぐんま)

学習会「男女共同参画を考えてみよう」を開催

10月10日(水)



女性協では、「男女共同参画を生協として推進していきましょう」という取り組みを行ってきました。自分の生協での具体的な取り組みをどうするのか？地域ではたず生協の役割は何か？などの参考になればと、今回コープとうきょう理事の河野恵美子さんをお迎えて学習会を行いました。

東京の生協では「男女平等参画」と言っていることから始まり、「表現の手引」の冊子が気付きに役立っていること、コープとうきょうでの活動の様子などお話しをいただきました。

女性協学習会に参加して

団塊の世代に生まれた私は「女は家庭にいて、男は外で働く」といわれていた時代の教育を受け、母の背をみて、女とは？男とは？……こうあるべき……的な考えで家の事を守ってきました。しかし、数年前に“男女共同参画”の学習会を経験し、ここ何年か少しずつではあるが自分の中で共同参画の文字が根づきだしています。

社会に目を向けても、大型トレーラーの運転手、トラックの運転手、政治家など、“男社会”の中に進出する女性たち。また、逆に看護師、保育士など女性の職場だったところに男性の進出があり、まさしく世の中、男女共同参画が求められる状況がありません。

学習会の話を聞いて、生協の共同参画推進は組織の風土の成熟が不可欠であるならば、私は、まず家の中の風土を成熟させていこうと思う。皆さんもぜひ！！そしてトップの心意気、職員の勇気、職場の空気、そして私たち組合員の元気で男女共同参画を進めていきましょう。

すみこ
木戸純子（コープぐんま：理事）



第15回群馬県収穫感謝祭に参加

10月6日(土)7日(日)

秋晴れのもと大勢の来場者



収穫感謝祭は、生産者と消費者の交流を通して農業への理解を深めてもらおうと、群馬県、JA群馬中央会など40団体で構成する実行委員会が開催しているものです。県連女性協は、JAぐんま女性組織協議会に連帯して参加しています。今年はJA青年部も加わりブースを担当しました。

私たちのブースは、「地産地消の推進」「食農教育の推進」をテーマに、コールスローサラダの販売と、“親子で学ぼう食農教育”を実施しました。食育クイズやアニメを観て親子で勉強したあと、参加者にはコールスローサラダを試食してもらいました。

コールスローサラダは、新鮮な地元のキャベツ・人参・たまねぎの千切りにAコープで好評の『コールスロードレッシング』をあえ、簡単でおいしい野菜たっぷりのメニューでした。JAの皆さんと楽しく交流ができました。

岸みちよ（女性協副会長：はるな生協）

生協紹介

ぐんまよつ葉生活協同組合 です。

…よつ葉グループの注文書『暮楽々』についてご紹介します…

ぐんまよつ葉生協は、とちぎよつ葉生協といばらきよつ葉生協の3生協でよつ葉グループとして同じ注文書を使っています。それぞれの生協の組合員さんが何名か集まって、毎週火曜日に産直委員会と商品評価チームを10:00~15:00まで行っています。

注文書『暮楽々』の校正をチェックし、メンバーの意見を取り入れてもらったり、産地訪問や工場見学へ行ったりしています。一番、重要なのは新商品のチェックをすることです。各業者から提案を受けている商品を、実際に調理して、試食します。使い勝手や包材の調理説明、味を吟味します。原材料の産地や農薬、添加物、そして製造工程や包材の材質、値段や量、調理方法もチェックします。これはすべて『よつ葉生協取扱い選定基準』に準じて見ていきます。



『よつ葉生協商品取扱い選定基準』は、それぞれの生協の理事さんが何名か集まり、職員と一緒によつ葉独自の基準を作りました。『いのちと健康くらしを守る』であり続けるために、組合員さんの声を注文書『暮楽々』に反映しています。

また、『暮楽々』のチラシだけでは伝えきれない部分を、試食会や産地訪問、工場見学等の活動で、理解していただけたらと行っています。

次回は「群馬県庁生協」のご紹介です。

第9回 知っていますか 介護保険のいろいろ

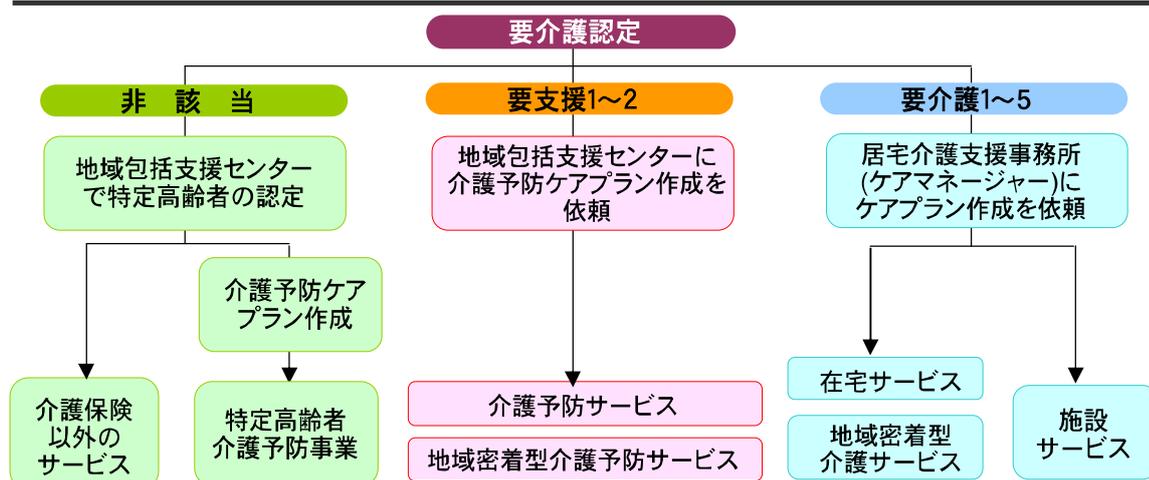
介護保険制度のQ & A ＜群馬県べんり帖より＞

Q 地域密着型サービスとは？

A 2006年度の改正の最大のポイントは、これまでよりも介護予防を重視したシステムになった点です。それまで1段階だった要支援が「要支援1~2」の2段階に、要介護1の対象者のうち「自立に近い」とみなされた人は要支援2に移行、利用できるサービスが大幅に削減されました。

「介護予防サービス」を支える根拠として「地域密着型サービス」が始まり、市町村エリアごとに「地域包括支援センター」が設置され、利用者が住みなれた地域の中で、適切な介護サービスが受けられるようにしていこうというものです。

●介護サービス利用までの流れ



要支援の人は地域包括支援センターに、要介護の人は居宅介護支援事務所のケアマネージャーにケアプランの作成を依頼し、サービスを利用する。非認定の人も特定高齢者の認定を受ければ市町村の介護予防サービスが利用可能だ。